

第1回熟議・第2回学校運営協議会

去る6月13日（火）は5校時に保護者並びに瀬喜田小・東江小の先生方をお招きしての授業参観、その後第1回熟議・学校運営協議会を開催しました。熟議は体育館にて行い、島袋賢雄元校長による名護市のCSについての取り組み説明の後、グループ協議を行いました。グループ協議は部会（地域協働部会、学習支援部会、安全環境部会、幼小中協働活動部会）の4つの部会で、「学校・保護者・地域が連携し子どもたちにできることは？」というテーマで、具体的にできそうなことをイメージし、話し合いを行いました。その後、いくつかのグループが発表し、内容の共有を図りました。発表では「放課後居場所づくり・無料学習塾を開く」「調理実習や校内パトロールに地域の人材を活用」・・・安全環境部会、「大学生を活用しての学習支援・総合学習（河川清掃、公民館との連携等）」・・・学習支援部会等々、他の部会も含め多くの意見がありました。これら意見をまた、学校運営協議会に届けていきたいと思っております。ご参加された皆様、ありがとうございました。



地区中体連悲喜こもこも

台風2号によって延期された第50回国頭地区中体連夏季総合体育大会は6月10日11日・19日に日程を変更行われました。本校からはバスケ男女・バレー女子・卓球男子・サッカー・ソフトテニス男女・野球に出場しました。それぞれ、3年生を中心に熱戦が展開されました。目標達成とはいかない競技もありました。負けて目に涙を浮かべる選手の姿も多く見受けられました。競技に真剣に向き合ってきた証拠だと思えます。3年生はぜひ新しい目標を設定して、気持ちを切り替え、日々の学校生活を頑張ってもらいたいと思います。そんな中、ソフトテニス男子が優勝（28年振り）、女子が3位という結果で県大会出場を果たしました。県大会での活躍を期待しています。

